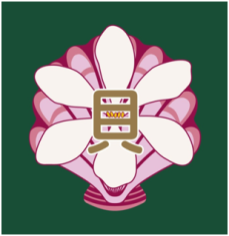
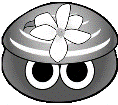
一人一人が生き生きと活動する

明るく楽しい学校





**学校だより令和５年度　第２号　　　　　　 　　令和５年４月２８日**

[**http://schit.net/tama/eskaidori**](http://schit.net/tama/eskaidori)　　　　　　　多摩市立貝取小学校

　　　校長　鈴木　純一郎

|  |
| --- |
| **心の温かさが感じられる貝取小学校の教育**  若葉の緑が美しい季節を迎えました。子供たちは新しい環境での学校生活に慣れてきています。  先日の「1年生を迎える会」では、各学年が担当した役割を一生懸命に務めて、1年生の入学を歓迎しました。代表委員会児童の進行により、1年生だけでなく貝取小学校のみんなが笑顔になる素敵な時間を過ごしました。その前日にみどり学級では、全学年そろって貝取北公園まで校外学習に行き、広い公園でたくさん体を動かして、学年を超えて楽しく過ごしました。貝取小学校では「心の温かさが感じられる学校」としての実践を一つずつ積み重ねていきます。  今年最初の保護者会にはお忙しい中、多数ご出席いただきましてありがとうございました。全体会、学級保護者会において、学校の経営方針や各学年、学級の学習に関する事項や学校生活についてお伝えしました。年度初めの書類作成や学用品の準備・補充など、保護者の皆さまのご協力により、今年度の貝取小学校の教育活動は順調に進んでいます。引き続きよろしくお願いいたします。  5月末には、運動会を開催します。すでに校庭にはラインを引き、体育の授業で徒競走の練習やタイムの計測が始まりました。体育館からは、ソーラン節の元気なかけ声が聞こえてきました。本番に向けて、各学年や学年のブロックごとに競技種目の練習を重ねていきます。  ご承知の通り、コロナ禍での学校行事は宿泊行事の中止、運動会や学芸会などの実施内容の大幅な縮小、時間短縮や入場制限など工夫をしつつ実施してきました。5月8日からは、新型コロナの感染法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じく５類に引き下げられることが決まっています。日常生活と同様に学校生活での制限は、徐々に緩和されるものと予測しています。  しかしながら、流行がおさまったわけではなく、都内では連日1,000人を超える新規陽性者数が報告されています。そのような中での学校行事の実施計画は、関係各所からの情報を集めつつ、校内で丁寧に議論を進めて準備をしていきます。保護者の皆さま、地域の皆様方には、今後の学校行事の内容に関するご理解と改善に向けてのご助言をいただけますよう、よろしくお願いいたします。  5月に入るとすぐにゴールデンウイークの連休があります。感染の予防とともに事故やけがに注意をして、楽しい連休をお過ごしください。休み明けは体育の授業に加えて、複数の学年や全校児童が集まって練習をする時間があります。子供たちがベストの状態で運動会を迎えられるよう、ご家庭での励ましの声掛けをよろしくお願いいたします。運動会に向けて、大勢が集まっての学習活動、マスクなしでの学校生活に戸惑いや不安を感じている子供たちが、安心して自分の力を出し切れるように、教職員はご家庭と連携し十分に配慮をして指導にあたってまいります。5月の学校生活へのご支援、ご協力も引き続きよろしくお願いいたします。 |